

横浜ベイスターズ・山下大輔監督を励ます会

(平成15年12月11日 於:赤坂プリンスホテル)

(18:30 ~21:00)

式次第

1. 開会の辞 司会
2. 主催者ご挨拶 竹内 宏 清水東高関東地区同窓会 会長
3. 来賓ご挨拶 稲名嘉男 清水東高同窓会 会長
倉田雅年 衆議院議員 (清水東高新10回生)
望月義夫 衆議院議員 (清水東高新18回生)
4. 乾杯 鈴木恵夫 発起人 (元東映フライヤーズ 新11回生)
5. 本人挨拶 山下大輔 (花束贈呈)
6. 歓談
7. トークショウ 山下大輔 & 小倉弘子 (TBSアナウンサー)
8. 記念品贈呈
9. 励ましのことば 宝井馬琴 6代目師匠 (清水東高新6回生)
10. 福引
11. 祝電披露
12. 校歌斉唱
13. 中締め
14. 閉会の辞

山下大輔監督を励ます会

出席者名簿

平成 15 年 12 月 11 日

(於: 赤坂プリンスホテル 紺青の間)

(敬称略)

ご来賓

(4 名)

峰岸 進 横浜ベイスターズ球団 代表取締役社長
藤田 英俊 横浜ベイスターズ球団 取締役メディア部長
山下 冴子 山下大輔氏母
山下 一平 山下大輔氏兄 (新21回生)

清水東高卒業生

(1 3 9 名)

回生 氏名

Table listing graduates with columns for year (e.g., 旧職員, 旧16, 新02), names, and counts. Includes names like 佐野 浩, 長谷川正二郎, etc.

ゲスト

(1 6 名)

飯田 英生様(セイヨウ貿易) 畑中 利元様 太田 敏保様 荒木 祐子様(以上ユザワヤ)
安藤 達也様 氣賀澤 毅様 山本 渉様(以上内田洋行) 郭 文利様
伊地 拓也君(小5) 阿部 昇様 本多 英一様 横原 浩二様 横原カナナ様
石橋 幸香様 川口 栄一様 三木徳太郎様

参加者合計 (12月8日現在)

(1 5 9 名)

山下大輔プロフィール



- 生年月日 1952. 3. 5 (51才)
- 略歴 清水東高 → 慶大 → 大洋('74~'87) → 野球解説 ('88~'92) → 横浜('93~'00) → 野球解説('01~'02) → 横浜('03~)
- トピック 初安打 ('74/4/20 対阪神・若生)
1000本安打('83 /6/24 対ヤクルト・梶間)
初本塁打('74/4/22 対阪神・山本和)
1500試合出場('86/9/24 対ヤクルト)
ダイヤモンドグラブ賞('76~83)
月間最優秀選手('81/6)
ベストナイン ('81)
遊撃手最高守備率(.988 '76 セ最高)
オールスター出場('74 '75 '78 '81)
- スリーサイズ 身長 1m75cm 体重 90K バスト ?

背番号

86

清水東高校歌

作詞：土井晚翠

作曲：信時 潔

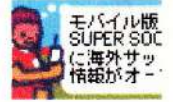
世界の四方に うたはるる
富士の名山 朝夕に
眺むる幸に 暖く
我が青春の 血ぞをどる

ああ東海の 五十三
駅はいにしへ 今にして
三保の松原 清見瀉
我が感興ぞ 新なる

此地此郷 此校に
春また秋の 幾めぐり
金剛の意志 身を鍛ひ
徳を琢かん 知を積まん

たっぷり見ごたえ読みごたえ

主婦と生活社



名鑑

direct ▾

50音順アナウンサー名



小倉 弘子 / Hiroko Ogura

誕生日: 1974年9月4日(乙女座)

出身地: 東京都

出身高校: 私立京華女子高等学校

出身大学: 東洋英和女学院大学 社会科学部

身長: 174.3cm

血液型: A型

入社年度: 1997年

アナ担当コーナー

趣味: 食べること、飲むこと、寝ること

特技: とくにないです

得意なスポーツ: 水泳

好きな色: ベージュ、青、紺

好きな食べ物: しまアジ、きんき、かさご、塩ハラミ

愛読書: 浅田次郎氏の著作物や「浮かれ三亀松」etc...

苦手なもの・弱点: 嘘

ストレス解消法: 叫ぶ、汗をかく

現在担当している番組: TV -

「News23(スポーツ)」(月~木)22:54~23:50、(金)23:30~24:35

今まで担当した主な番組: TV -

「ニュースの森(スポーツ)」「ランク王国」「お天気クジラ」「炸裂! スポーツパワ
ー」

「はなまるマーケット(エプロン隊)」「サンデージャポン」「USO!? ジャパン」

RADIO -

「初田啓介のハッピーショー」「こども音楽コンクール」



日時：11月15日（金）12：30～13：00

会場：第1会場（グランシップ大ホール・海）

馬琴 静岡を語る



六代目 宝井馬琴

経歴：昭和10年9月13日 静岡県清水市興津町に生まれる
昭和34年 明治大学文学部英米文学科卒業と同時に五代目宝井馬琴に正式入門、
前座名 琴調（きんちょう）となり4月初高座
昭和41年 真打昇進 琴鶴（きんかく）となる。
昭和62年 六代目宝井馬琴を襲名
現 在 講談協会副会長

「ふじのくにから全国へ」開催地静岡のお国自慢を語ったらこの人の右に出る人はいないでしょう。皆様方に静岡の意外な魅力と歴史的な秘話、さらに静岡ならではの物語をお話いたします。霊峰富士を眺め、銀波・金波の駿河湾からの潮風を受けて育った師匠は、健康でたくましく正義感強く、義理と人情熱の人、その絶妙な語り口は、1秒も聴衆を飽きさせません。第41回全国自治体病院学会事務局から、ご参加いただいた皆様へ熱き感謝のメッセージを馬琴師匠に代弁して頂きます。

受賞

芸術祭優秀賞（昭和51・59年）
放送演芸大賞講談部門賞（昭和54年）
浅草芸能大賞奨励賞（昭和63年）
芸術祭賞（平成3年）
芸術選奨文部大臣賞（平成10年）
紫綬褒章（平成11年）

（じやまはら）

著書・レコード・カセット

「いま蘇る名称のひとつこと」
「名将ちょっといい言葉」
「講談師見てきたような・・・」
「講釈師足で綴る戦国ドラマの旅」
「道は講釈に通ず」
「社長---革新50の心得」
「埼玉英傑伝」
「馬琴の東海道中記」

講談忠臣蔵（キング）
修羅場（軍談）（ビクター）
馬琴の新経営講座
セミナーカセット馬琴の経営講談
馬琴の世界
広重と歩く 等

